

講義科目名称： ケア技術演習

授業コード： 440071

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2	1	選択
担当教員			
伊藤 健次			
区分	科目番号	曜日・時限	
		火曜 1限	
添付ファイル			

対象学生	福祉コミュニティ学科		
授業の目的	基本的なケア技術の実施を体験し、その原理について理解することを目的とする。単純に技術の取得を目指すのではなく、他者に触れること、触れられることを通して介護とは何かを感じ、考え、具体的・体験的に理解できるよう教授する。		
学士力A	知識理解力		
学士力A (ウエイト)	○		
学士力B	思考		
学士力B (ウエイト)	◎		
学士力C	共感的理解力		
学士力C (ウエイト)	○		
学士力D	人間関係形成力		
学士力D (ウエイト)	○		
学士力E			
学士力E (ウエイト)			
学士力F			
学士力F (ウエイト)			
学士力G			
学士力G (ウエイト)			
学士力H			
学士力H (ウエイト)			
到達目標No. 1	「仰臥位から端座位」「椅子からの立ち上がり」の介助動作の原理を理解し、説明できる		
到達目標No. 1 (学士力対応)	A		
到達目標No. 2	要介護者の状態を想像し、その状態への介助を原理に基づいて考えることができる		
到達目標No. 2 (学士力対応)	B		
到達目標No. 3	動作介助を通じて「触れること」「触れられること」を意識し、積極的に介助動作演習に参加することができる		
到達目標No. 3 (学士力対応)	C		
到達目標No. 4	学習した内容を自分なりの表現でGoogle Classroomに記入することができる		
到達目標No. 4 (学士力対応)	D		
到達目標No. 5			
到達目標No. 5 (学士力対応)			
成績評価の方法	評価の方法	割合(%)	評価の基準
	テスト	40%	「仰臥位から端座位」「椅子からの立ち上がり」2つの介助動作の手順を記述することができる

	Google Classroomへの入力	30%	学習内容記述
	演習への参加状況	30%	グループへの貢献・演習態度など
授業の方法	<p>授業に関する情報配信や課題提出 Google classroom（以下クラスルーム）を使用して、課題の提示・提出・返却、質問の受付と回答を行います。</p> <p>2023 ケア技術演習のクラス コード：5vdzgre クラスルームの招待リンク https://classroom.google.com/c/NTk1NTc3NDg10Dgz?cjc=5vdzgre</p> <p>この時間のなかでは技術を習得することは難しいですが、実際に体を動かして感じて考えていく方法をとりますので、主体的な参加が大前提になります。</p>		
受講に際して・学生へのメッセージ	<p>◎介護福祉士課程1年生は「生活支援技術Ⅰ（移動）」が介護福祉士課程必修なので必ず履修すること。 ※介護福祉士課程学生は、実技習得の機会として受講してもよい。「生活支援技術Ⅰ（移動）」と重なる内容をより丁寧に行います。</p> <p>履修登録者が4名に満たない場合は実技演習が成立しないため開講できません。また、感染症予防のため実技演習の実施ができない場合には開講できない可能性があります。</p> <p>接触を前提とした実技演習を行うため、演習日の朝の検温、健康チェック表の記入が必須となります。行わない場合</p> <p>質問は演習内で随時、またクラスルームにて受付・回答します。重要な質問については全体での共有をはかります。</p> <p>◎介護の知識・技術は、介護を仕事としない人にもとても有益です。 この演習は入門的な内容を、実際に自分で体感しながら進めていきます。 ◎演習形式で行うため、見ているだけ、聞いているだけでは学習になりません。積極的な参加をお願いします。</p> <p>◎皆さんの不利益を最小化するよう努めます。より良い実施方法を求めて、その時々で最も良い方法を模索していきます。要望や提案がある場合は是非、クラ</p>		
教科書	テキスト	指定しない。必要に応じ資料を配付する。	
	参考書	北田信一著 『目で見てわかる最新介護術』（成美堂）2017 大田仁志著 『完全図解 新しい介護 全面改訂版』（講談社）2014	
授業計画の概要	1		
	タイトル	オリエンテーション	
	授業内容	<p>感染予防の基礎知識 注意事項（健康チェック表の記入 手洗い等について） Google Classroomの使い方</p> <p>ポイント 1：標準予防措置策（スタンダード・プリコーション）とは 2：手洗いの意義と手技</p>	
	事前学習	<p>下記のURLを参照してください。 https://www.youtube.com/watch?v=fjGYPa8Cx10&authuser=0 https://pro.kao.com/jp/medical-kaigo/glossary/s/037/?authuser=0 https://pro.kao.com/jp/medical-kaigo/improvement/syushi-care/softy/</p>	
	事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する	
	2		
	タイトル	基本動作の理解①	
	授業内容	立ち上がり動作の理解	
	事前学習	<p>https://www.wam.go.jp/content/wamnet/sppub/top/column/kaigogijyutu/kaigogijyutu006.html https://www.wam.go.jp/content/wamnet/sppub/top/column/kaigogijyutu/kaigogijyutu001.html を参照する。特に立ち上がり動作の際の支持基底面、重心、圧中心点の動きに注目する</p>	
	事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する	
	3		
	タイトル	基本動作の理解②	
	授業内容	寝返り動作・起き上がり動作の理解	
	事前学習	前回の学習内容を読み返し理解を深めて参加する	
	事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する	
	4		

タイトル	基本動作の理解③
授業内容	要介護状態での基本動作の理解
事前学習	前回の学習内容を読み返し理解を深めて参加する
事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
5	
タイトル	基本動作の介助方法
授業内容	立ち上がり・寝返り・起き上がりの介助
事前学習	下記のURLを参照してください https://www.youtube.com/watch?v=DZ6M0SC8s3o&authuser=0 https://www.minnanokaigo.com/channel/theory/no2/?authuser=0 https://www.youtube.com/watch?v=DG4iYj9dgSk&authuser=0 https://www.youtube.com/watch?v=kWvQ3ye58kE&authuser=0
事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
6	
タイトル	車椅子の操作法
授業内容	各部の名称 段差の超え方、降り方 スロープの走行 でこぼこの走行
事前学習	前回の学習内容を読み返し理解を深めて参加する
事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
7	
タイトル	移乗動作の介助①
授業内容	基本動作を活用したトランスファーの基本
事前学習	
事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
8	
タイトル	移乗動作の介助②
授業内容	トランスファーの応用
事前学習	前回の学習内容を読み返し理解を深めて参加する
事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
9	
タイトル	移動介助の基本①
授業内容	ベッド上での移動介助の基本
事前学習	動画を参照して動きをイメージしてみてください https://www.youtube.com/watch?v=APtvksirmzs&authuser=0
事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
10	
タイトル	移動介助の基本②
授業内容	福祉用具を活用した移動介助（スラードニングシート・ボード）
事前学習	予習はネットでスラードニングボードを用いた移乗の動画を探して閲覧してください。
事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
11	
タイトル	移動介助の基本③
授業内容	福祉用具を活用した移動介助（スタンディングリフト・リフト）
事前学習	前回の学習内容を読み返し理解を深めて参加する
事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
12	
タイトル	移動介助の基本④
授業内容	仰臥位から端坐位への介助の応用
事前学習	前回の学習内容を読み返し理解を深めて参加する
事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
13	

	タイトル	移動介助のまとめ
	授業内容	これまでの内容の復習・反復
	事前学習	前回の学習内容を読み返し理解を深めて参加する
	事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
	14	
	タイトル	苦手な介助動作の復習
	授業内容	実施した各種の介助の苦手部分を再度実施する
	事前学習	前回の学習内容を読み返し理解を深めて参加する
	事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
	15	
	タイトル	援助動作全体のチェック
	授業内容	一連の介助として、準備から終了までの介助を復習し通して実行する
	事前学習	前回の学習内容を読み返し理解を深めて参加する
	事後学習	学習内容をまとめてGoogle Classroomに入力する
実務経験のある教員による授業科目の概要	特別養護老人ホームでの勤務経験を活用して、様々な介助方法をお示しします。また、実際の介助場面での声掛けなど、対象者をリアルに想像した内容を提供します。	
備考		